

学校評価（保護者）結果について

例年に比べ、今年は寒い日が続いています。日頃は、本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

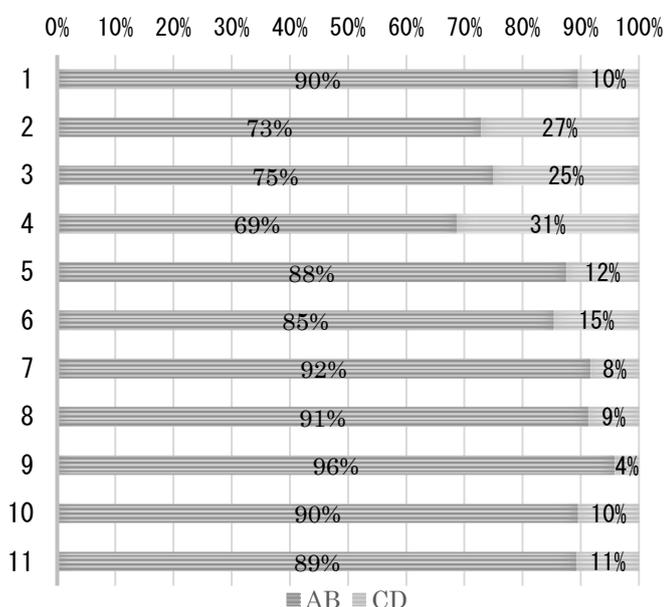
さて、今年度も学校評価を実施しましたところ、多くの保護者の皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。保護者の皆様からいただきました回答を下のグラフのように、項目ごとにA+B（よくあてはまる・ややあてはまる）、C+D（あまりあてはまらない・まったくあてはまらない）の2つに大別してまとめたところ、多くの項目において80%を超える方にA+B（よくあてはまる・ややあてはまる）との回答をいただきました。この結果から、学校の取り組みに対して一定の評価をいただいたのではないかと考えます。しかし、項目2『目標をもって学校生活を送っている』と項目3『楽しく、分かりやすい授業が多い』ではC+Dの割合が25%を越え、項目4『家庭学習の定着』では、C+Dの割合が31%になり、他の項目に比べて評価が低い結果となりました。

学校では今後楽しく分かりやすい授業づくりに取り組むと共に、生徒たちが具体的な目標をもてるような指導を行ってまいりたいと思います。また学年が進むにつれて、学習内容が難しくなります。学習内容をしっかり身に付けるためにも、家庭での予習・復習の仕方や習慣付けも指導してまいります。ご家庭でも声掛けをしていただくと幸いです。

今年度、丸の内中学校では、『社会人基礎力の育成 ～探求的な学習を通して～』を学校の努力点として取り組んでまいりました。「丸フェス」における各学年の発表をはじめ、個別最適な学びとしてタブレットを活用し、生徒が探求的に学習に取り組む姿勢が芽生えてきたと捉えています。また、対話的な活動の場では、生徒同士が互いの考えを聞き合うことで、考えを深めたり、広げたりする姿が多く見られました。職員間において定期的に情報を共有する会を実施することで、生徒の個性や特性を十分に発揮することができる支援法について理解を深めてきました。今後も指導方法や教材教具の工夫について見直しを行い、分かりやすい授業づくりに努めるとともに、生徒同士の対話を大切にした授業づくりに全職員が取り組んでいきたいと考えています。よりよい丸の内中学校の教育を推進するためには、保護者の皆様と学校とが一体になって知恵を出し合い、問題を解決していくことが何より大切なことだと考えています。そのためにも、学校評価の結果を真摯に受け止め、学校運営や日々の指導に生かすとともに、保護者の皆様にご協力いただく評価活動を継続していきたいと思っています。

今後とも本校の教育活動に対しまして、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、お気付きの点につきましては何なりとお知らせいただければ幸いです。よろしく願い申し上げます。

学校評価（全体）



【学校評価 項目】

- 1…学校での生活は楽しい。
- 2…目標をもって学校生活を送っている。
- 3…楽しく、分かりやすい授業が多い。
- 4…家庭で復習や予習ができています。
- 5…自分の気持ちを相手に伝えることができる。
- 6…悩んだり、困ったりしたときに先生は相談の
ってくれる。
- 7…学校や先生は、いじめのない環境づくりに努力
している。
- 8…学校の生活指導は、適切に行われている。
- 9…学校行事に進んで取り組んでいる。
- 10…生徒や保護者の意見を聞き、学校づくりに生か
している。
- 11…学校や先生は、社会人になるための基礎的な力
が生徒に身につくような努力をしている。